

# 決算説明資料

## 2023年4月期 4Q

株式会社ザッパラス

<https://www.zappallas.com/>

東証スタンダード市場：3770



# 1. 振り返りと展望

---



## 潜在顧客層の開拓を目的として、前期・当期と様々な取り組みを実行

- ・ 地上波テレビにおいて、占いをテーマにした番組の制作協力
- ・ 当社グループの占いプロダクション所属占い師のメディア露出強化
- ・ 占いアカデミーなど、占い関連の新規サービスの複数立ち上げ・育成
- ・ 占いフェスの年2回継続開催



## 一定の成果を得たものの、多面的な観点から判断し、4Qに経営合理化を断行

- ・ 上記の取り組みにより蓄積されたプロモーションやサービス運用のノウハウは今後の事業推進に活かしていく
- ・ 将来的に収益の発展性が乏しいと判断したサービスの廃止、人員整理等を実行
- ・ 株主への利益還元の方針を明確化するため配当方針を変更

## 02 経営合理化の推進

### 占いアカデミー、占いフェス、WORDSなど複数のサービスを譲渡または終了

- ・期待した発展に届かないサービスや、赤字が継続しているサービスなどを複数整理  
(※主力の占いコンテンツには大きな影響はなし)

### 希望退職の募集

- ・2023年3月31日に希望退職者の募集を開示。その結果、不採算のサービスに従事する従業員を中心に40名の応募があり、2023年4月30日付で退職

### 占いプロダクション子会社の株式持分譲渡

- ・株式会社Luck Outの当社持分を、合併先へ譲渡

### ベビー用品ECサイト「cuna select (クーナセレクト)」を事業譲渡

- ・その他事業セグメントに含まれる同事業を、他社へ事業譲渡

## 03 株主還元と展望

### 株主還元を重視。配当方針を変更し、安定的な配当を行っていく

- ・ 2023年4月21日に配当方針の変更を開示。今後は継続的かつ安定的な配当を実施予定
- ・ 具体的には、「DOE（連結株主資本配当率）2.0%を下限とし、連結配当性向 50%以上を目途に配当を実施する」とした配当方針に変更
- ・ 今期2023年4月期は1株当たり **10円**の期末配当を実施予定

### コスト削減効果により、2024年4月期は黒字転換を見込む

- ・ 次期2024年4月期の業績予想は売上高4,000百万円、営業利益250百万円
- ・ 経営合理化により筋肉質の組織体制へ変化
- ・ 成長路線回帰を目指し、新たな中長期の事業計画の策定を進める
- ・ 2024年4月期の配当予想は1株当たり **10円**の期末配当

## II. 決算概要

---



# 04 事業セグメント概要

2023年4月期（実績）連結売上高4,375百万円、営業損失362百万円

## モバイルサービス事業



- セグメント売上高3,573百万円
- (株)cocoloniおよび(株)コンコースを中心に展開
- スマートフォン、PCを通じた占いのデジタルコンテンツサービスが主力
- 売上に応じて、携帯キャリア等への回収代行手数料、監修者（占い師）へのロイヤリティ支払が発生
- 従来型の占いサイト以外にも電話占い、チャット占いなど多様化

### ■サービス例



## その他事業



- セグメント売上高362百万円
- (株)ザッパラスはグループ経営管理を担う。
- 法人向け占いASPサービス提供など

## 海外事業



- セグメント売上高448百万円
- 米国法人にて英語圏向け占いサイトを運営



## 2023年4月期4Qに経営合理化を実施

- その他事業に属していた占い師プロダクション子会社の持分譲渡
- その他事業のベビー用品ECサイトを譲渡
- 複数の不採算サービスの終了など

※(株)cocoloniの一部の売上はその他事業に、(株)ザッパラスの一部の売上はモバイルサービス事業に含まれています。

## 05 業績予想及び配当について

(単位：百万円)	前期実績 2022年4月期	当期実績 2023年4月期	来期会社予想 2024年4月期
売上高	4,804	4,375	<b>4,000</b>
営業利益	72	▲362	<b>250</b>
経常利益	212	▲341	-
親会社に帰属する 当期純利益	▲8	▲469	-
1株当たり配当額	3円	10円	<b>10円</b>

- 一部事業の譲渡の影響などもあり、2024年4月期の売上高は減少の予想
- 一方で経営合理化によるコスト削減が寄与し、営業利益は黒字転換を見込む
- 2023年4月期の配当は、新たな配当方針に基づき1株当たり10円
- 2024年4月期の配当も、同様に期末に10円を予定



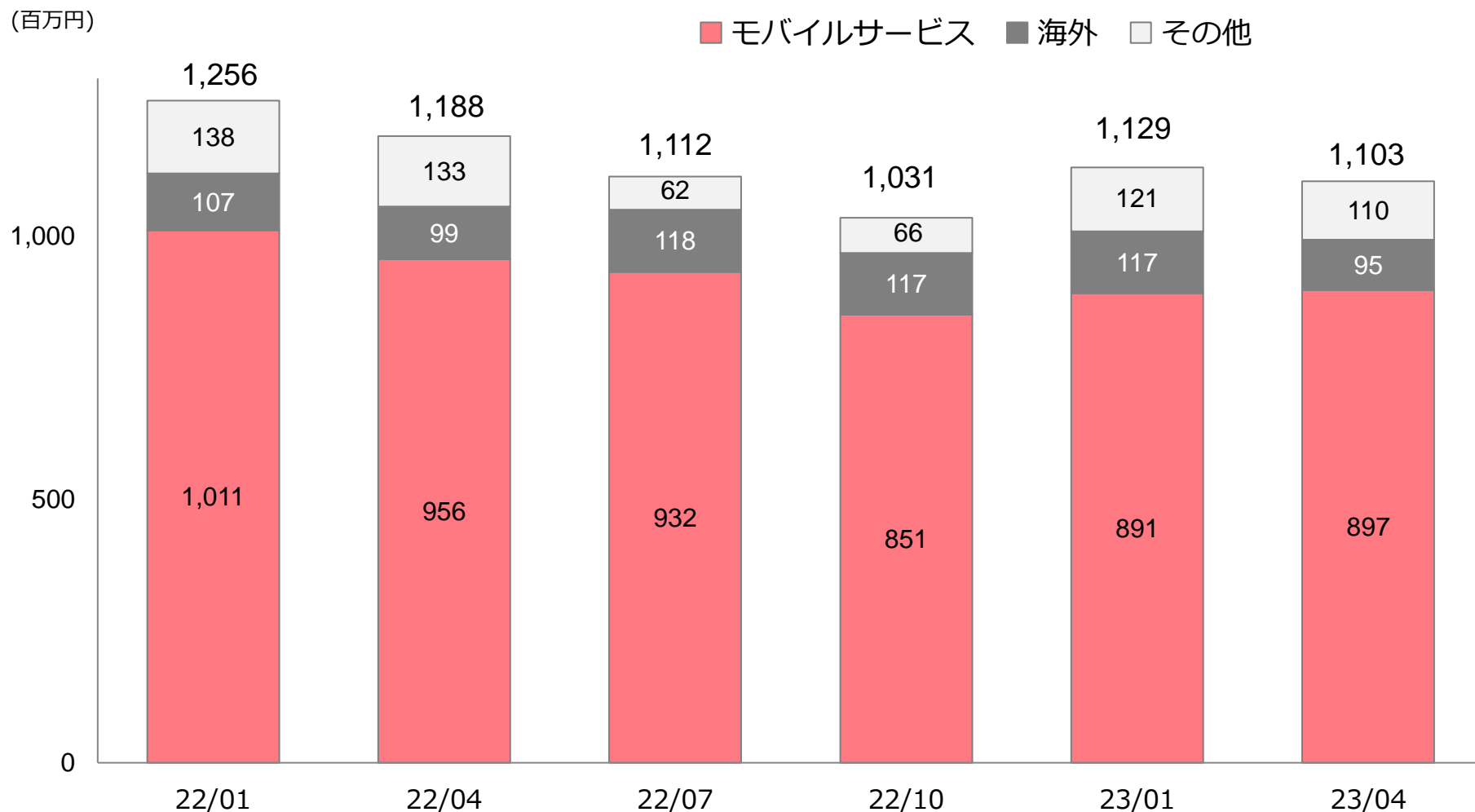
## 06 連結P/Lサマリー（前年同期比）

(単位：百万円)	2022年4月期 第4四半期		2023年4月期 第4四半期		増減率
	金額	売上比	金額	売上比	
売上高	4,804	100.0%	4,375	100.0%	-8.9%
売上総利益	3,326	69.2%	2,981	68.1%	-10.3%
販売費及び一般管理費	3,253	67.7%	3,343	76.4%	2.7%
営業利益	72	1.5%	-362	-8.3%	-
経常利益	212	4.4%	-341	-7.8%	-
親会社株主に帰属する当期純利益	-8	-0.2%	-469	-10.7%	-

- 占いサービスにおける事業環境の変化に伴い、前年同期比で売上が減少
- 地上波テレビ番組の制作協力を中心に、期中は広告宣伝費の投下を行った  
そのため販管費は増加し、営業損失となっている
- 経営合理化により希望退職、事業整理を実施。特別損失で事業整理損133百万円を計上  
当期純利益の損失額が膨らんだ

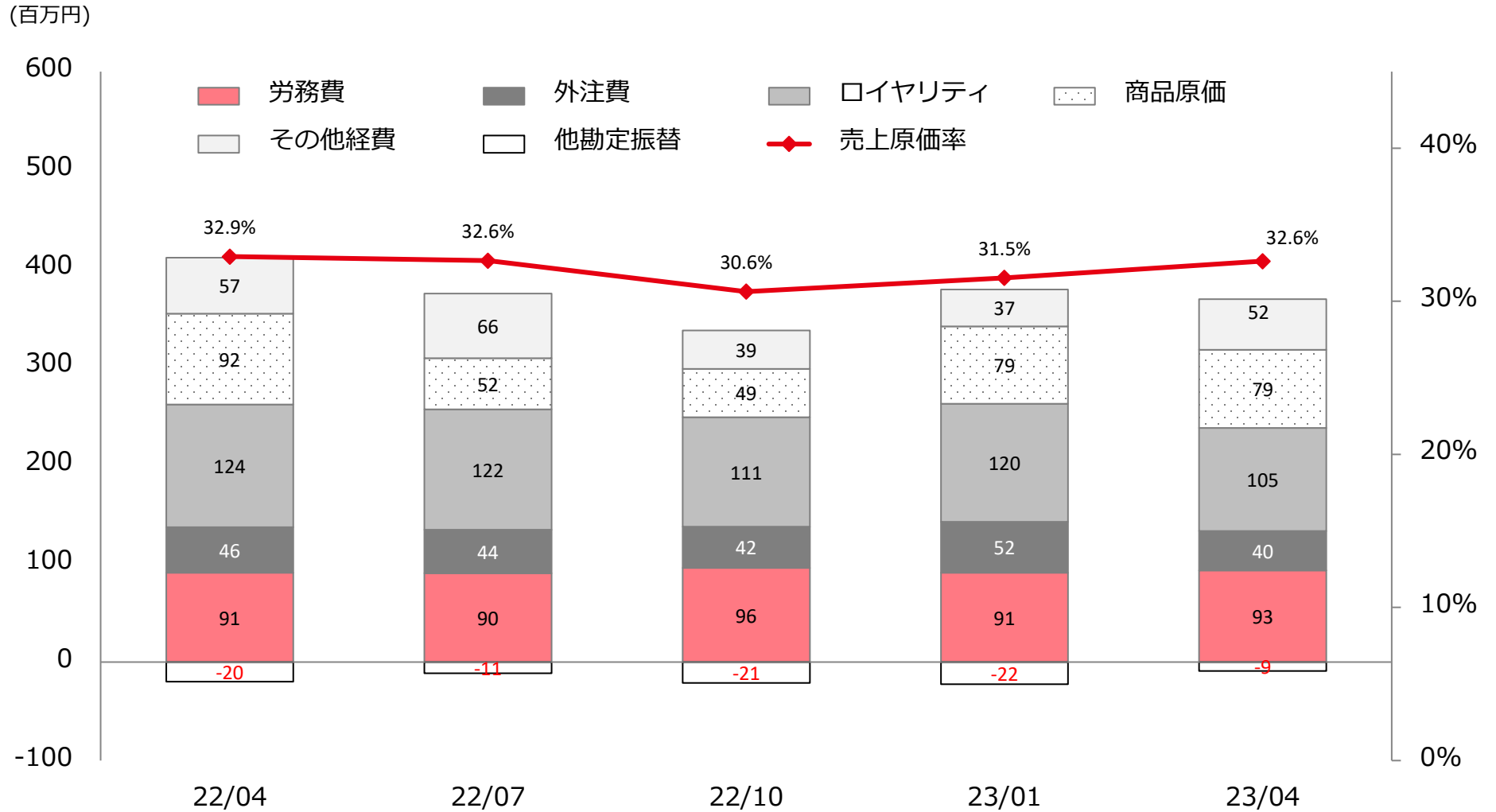
※2022年4月期1Q説明資料より前四半期比ではなく、前年同期比に掲載変更しております。

# 07 連結売上高の四半期推移

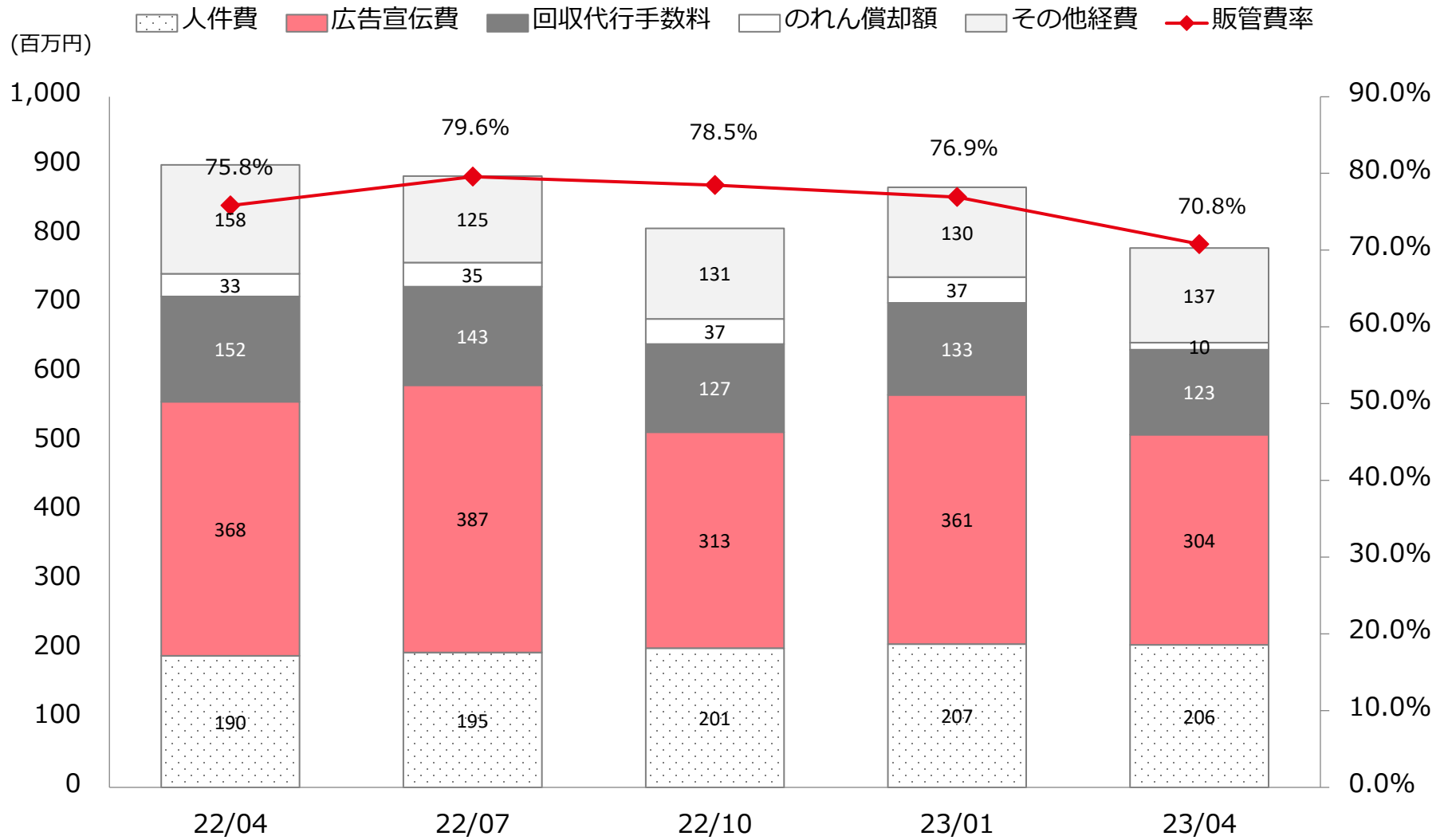


(\*) : セグメント間取引が発生しておりますが、金額が軽微のため上記グラフには調整額を含めておりません。

# 08 連結売上原価の四半期推移

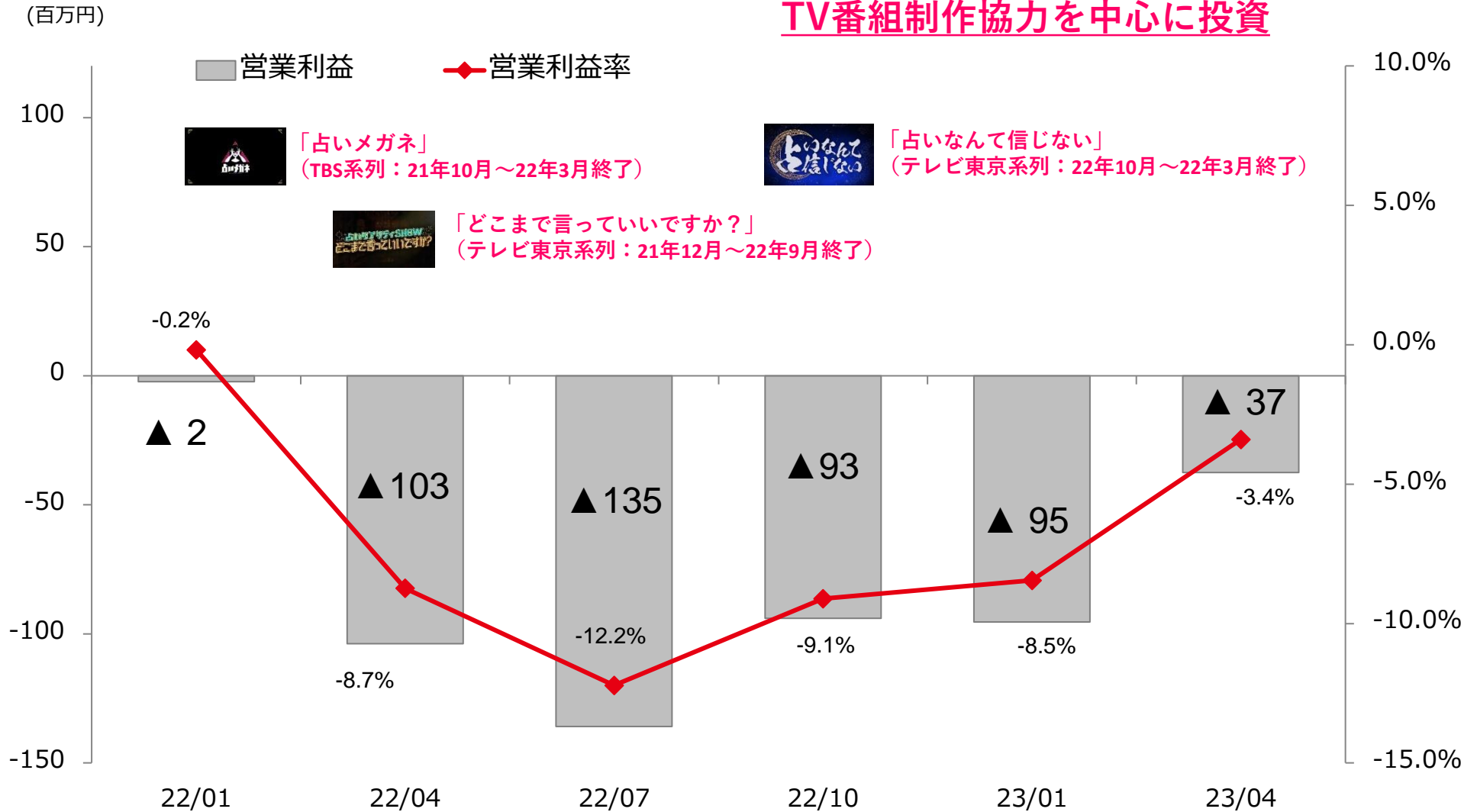


# 09 連結販管費の四半期推移

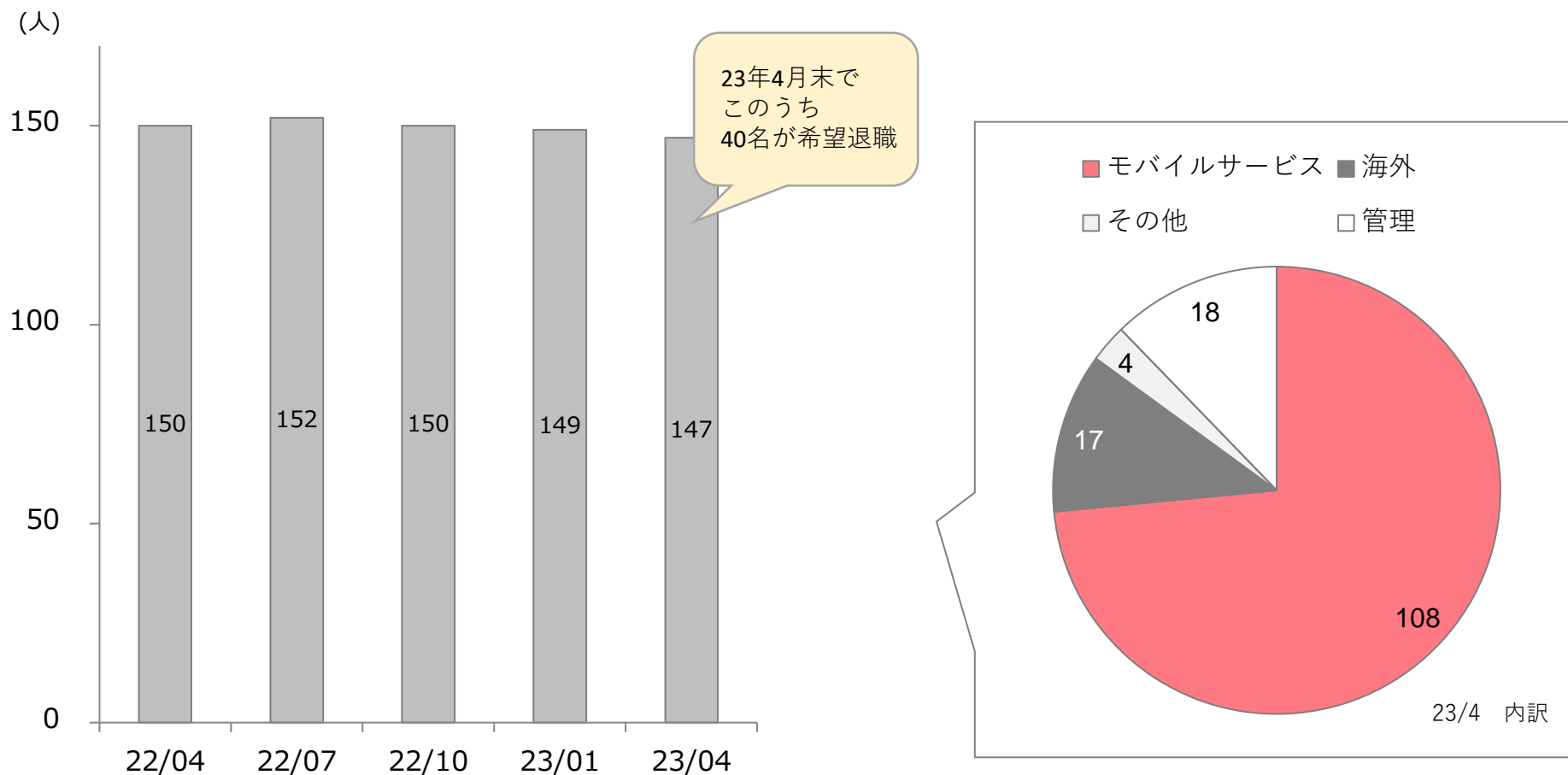


# 10 連結営業利益の四半期推移

## TV番組制作協力を中心に投資



# 11 連結従業員数の四半期推移



(\*1) : 上記従業員数は正社員・契約社員のみを表示しており、準社員は含んでおりません。また、休職者も除いています。

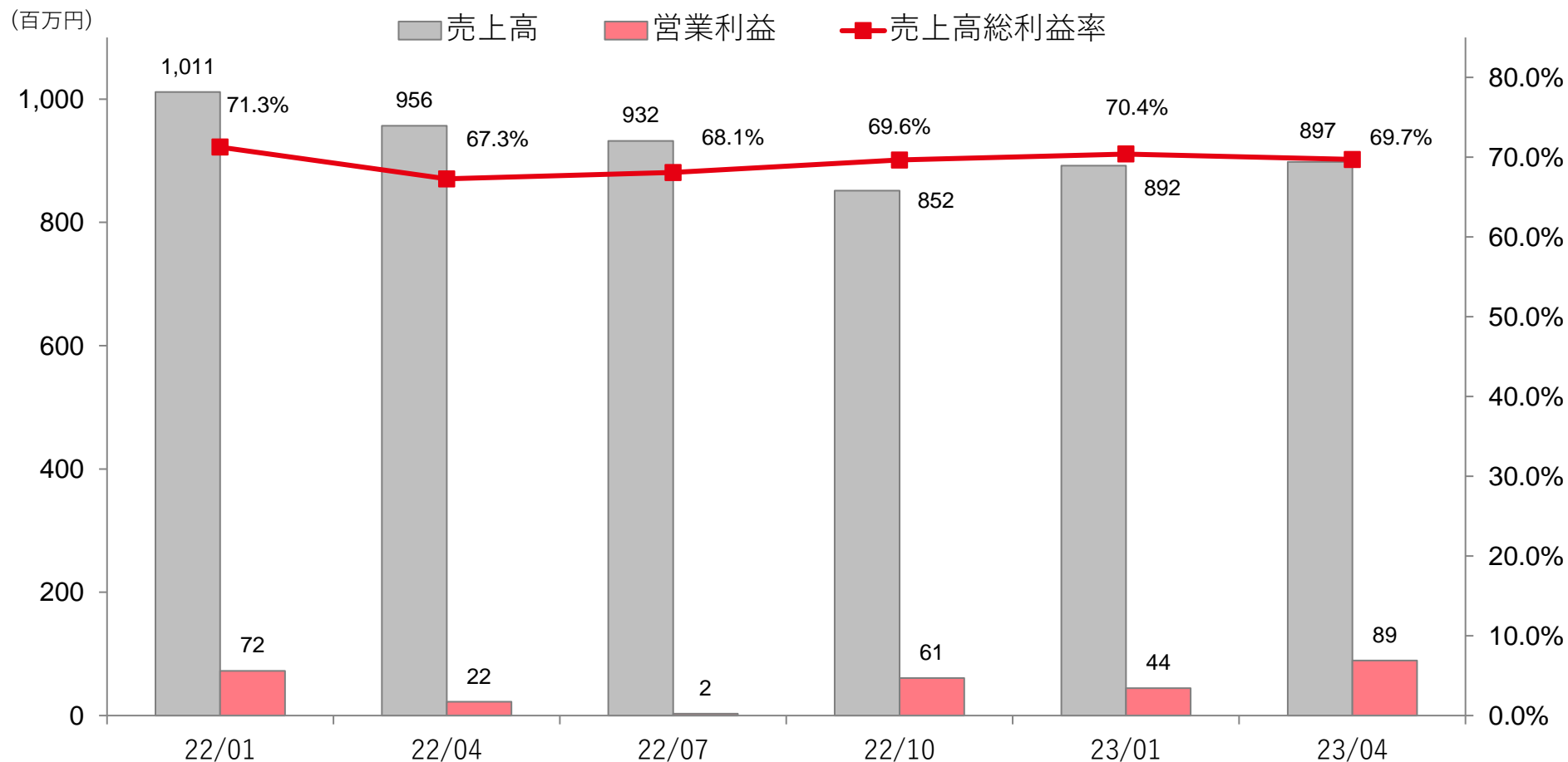
# III. モバイルサービス事業の状況

---



# 12 モバイルサービス事業：四半期推移

4Qは3Q対比で広告宣伝費の削減により増益





# 13 モバイルサービス事業：前年同期比

(単位：百万円)		2022年4月期 第4四半期	対売上 比率	2023年4月期 第4四半期	対売上 比率
売上高		3,945	100.0%	3,573	100.0%
原価	労務費	262	6.6%	272	7.6%
	ロイヤリティ	476	12.1%	455	12.7%
	外注費	137	3.5%	106	3.0%
	その他	274	6.9%	257	7.2%
販管費	人件費	297	7.5%	290	8.1%
	広告宣伝費	1,047	26.5%	1,252	35.0%
	回収代行手数料	667	16.9%	546	15.3%
	その他	248	6.3%	195	5.5%
営業利益		533	13.5%	197	5.5%

※費用については連結相殺前の数値で比較しております。また、2022年4月期の1Q説明資料より前四半期比ではなく、前年同期比に掲載変更しております。

# IV. Topics

---



## 14 TV番組発のアプリ

『運がいい日がわかるカレンダー』アプリが好調！  
2023年1月には100万ダウンロードを記念キャンペーンも実施



フジテレビ系「突然ですが占ってもいいですか？」発の公式カレンダーアプリ『運がいい日がわかるカレンダー』を提供番組内で活躍する占い師のコンテンツをアプリ内で提供しており、好評を得てダウンロード数も増加中

提供URL：<https://uranattemoiidesuka.app/>

## チャット占い「Chapli」がサービス開始8周年



- 安心・信頼の占いサービスの1つとして支持された結果、チャット占いのChapli（チャプリ）がサービス開始8周年を迎え、記念キャンペーンを実施

Chapli <https://chapli.me/>

# V. 參考資料

---



# 16 連結B/Sサマリー

## <資産の部>

(単位：百万円)	2022年4月期 期末①	2023年4月期 期末②	増減額 (②-①)
	(2022年4月末)	(2023年4月末)	
現金及び預金	5,424	4,818	-606
売掛金	566	500	-66
商品及び製品	39	23	-16
その他	261	230	-30
<b>流動資産合計</b>	<b>6,292</b>	<b>5,572</b>	<b>-720</b>
有形固定資産合計	85	59	-26
ソフトウェア	54	37	-17
のれん	181	69	-112
その他	11	7	-3
<b>無形固定資産合計</b>	<b>248</b>	<b>114</b>	<b>-133</b>
投資有価証券	424	424	0
その他	92	109	17
投資その他の資産合計	516	533	17
<b>固定資産合計</b>	<b>850</b>	<b>708</b>	<b>-141</b>
<b>資産合計</b>	<b>7,143</b>	<b>6,280</b>	<b>-862</b>

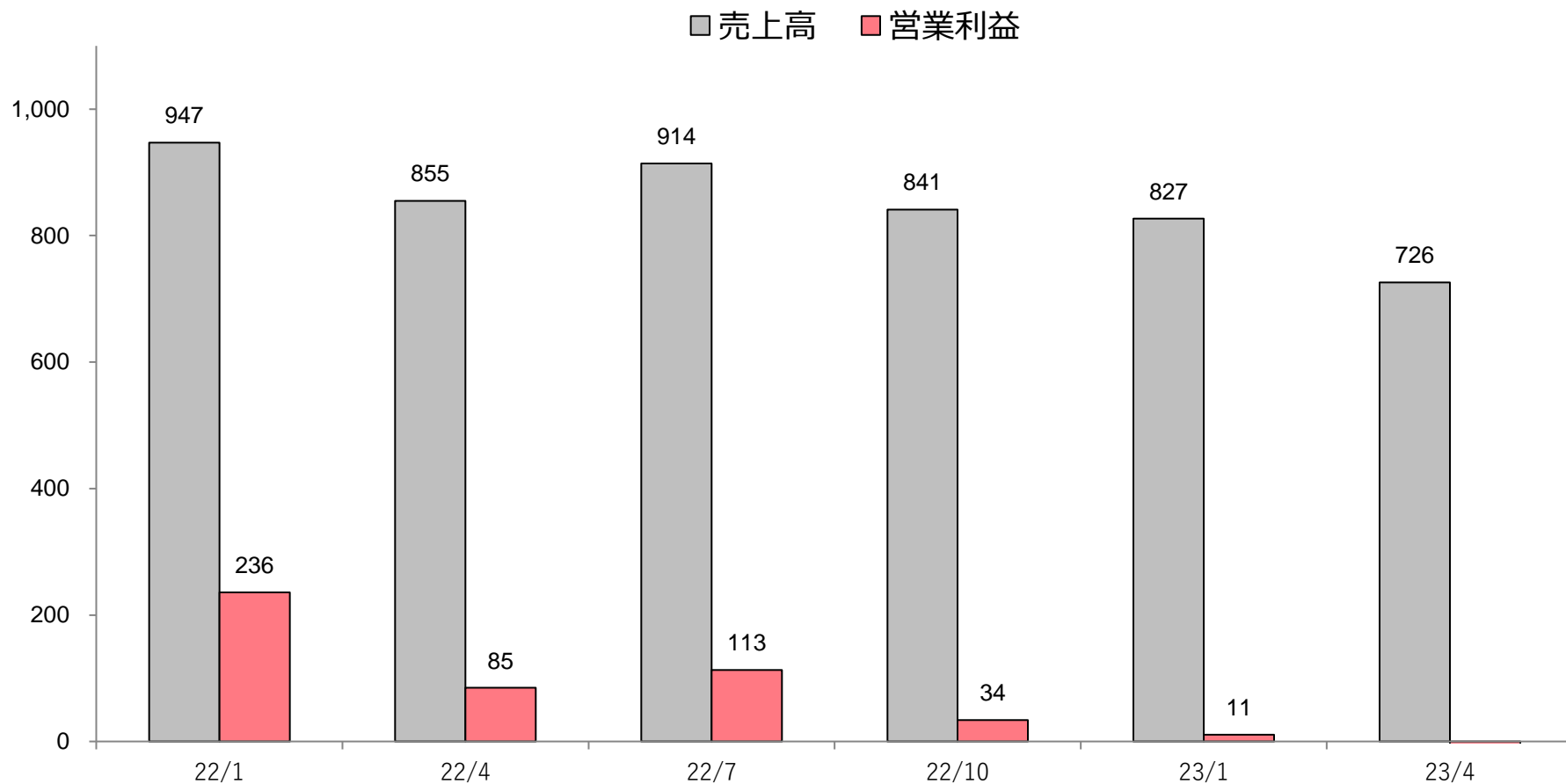
## <負債・純資産の部>

(単位：百万円)	2022年4月期 期末①	2023年4月期 期末②	増減額 (②-①)
	(2022年4月末)	(2023年4月末)	
買掛金	161	152	-8
未払金	282	166	-116
未払法人税等	50	11	-39
その他	108	200	92
<b>流動負債合計</b>	<b>602</b>	<b>531</b>	<b>-71</b>
<b>固定負債合計</b>	<b>20</b>	<b>0</b>	<b>-19</b>
<b>負債合計</b>	<b>622</b>	<b>531</b>	<b>-90</b>
株主資本合計	6,412	5,646	-765
その他包括利益累計額合計	103	102	-1
<b>純資産合計</b>	<b>6,520</b>	<b>5,748</b>	<b>-771</b>
<b>負債・純資産合計</b>	<b>7,143</b>	<b>6,280</b>	<b>-862</b>

- ・ 売上の減少や、広告宣伝費の投下により流動資産が減少
- ・ 当期純損失の計上により、株主資本の利益剰余金が減少

# 17 海外事業：四半期業績推移

(千\$)



(\*1)：海外事業の売上高・営業利益につきましては、日本円換算前の連結相殺後の数値を用いております。

(\*2)：上記営業利益は、のれん償却前の数値です。（のれん償却費 418K\$/Q、16/04以降は185K\$/Q）

# 18 会社概要

- ・ 社名 株式会社ザッパラス
- ・ 本社 東京都渋谷区千駄ヶ谷3丁目51番7号  
PORTAL POINT HARAJUKU ANNEX 3 階
- ・ 設立 2000年3月
- ・ 資本金 14億7,634万円（2023年4月末時点）
- ・ 従業員数 連結147名（2023年4月末時点）
  
- ・ 取締役 代表取締役 玉置(川嶋) 真理  
取締役 小林 真人  
取締役 溝上 雅俊  
社外取締役 美澤 臣一  
社外取締役（監査等委員） 上田 一彦  
社外取締役（監査等委員） 井上 昌治（弁護士）  
社外取締役（監査等委員） 谷間 真（公認会計士）



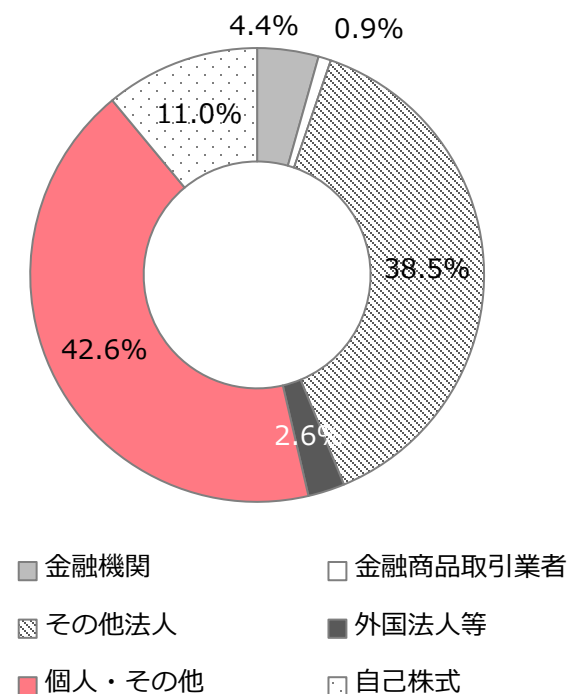
# 19 株主構成(2023年4月末現在)

- 発行済株式数：13,651,000株／株主数：3,484名

## ■大株主の状況

	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
川嶋 真理	2,941,835	21.55
株式会社ザッパラス(自己株式)	1,504,668	11.02
株式会社UH Partners 2	1,342,800	9.83
株式会社エスアイエル	1,281,000	9.38
株式会社UH Partners 3	1,281,000	9.38
光通信株式会社	1,262,900	9.25
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	500,200	3.66
個人株主	274,000	2.00
個人株主	196,300	1.43
MSIP CLIENT SECURITIES	130,000	0.95

## ■所有者別分布 (所有株式割合)



## IRお問い合わせ先

管理グループ IR担当

MAIL : [ir@zappallas.com](mailto:ir@zappallas.com)